



医療用品 04 整形用品
一般医療機器 手術用被覆・保護材 (JMDN : 34654000)
(救急絆創膏 JMDN : 34864000、熱傷被覆・保護材 JMDN : 11322101)

メドライン コンタクトレイヤー

再使用禁止

【禁忌・禁止】

<使用方法>

1. 再使用禁止
2. 再滅菌禁止

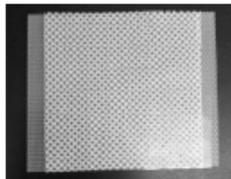
【形状・構造及び原理等】

1. 種類

品番	サイズ
MSCJ1722	5.1cm×5.1cm
MSCJ1734	7.6cm×10.2cm
MSCJ1745	10.2cm×12.7cm
MSCJ1747	10.2cm×17.8cm
MSCJ17812	20.3cm×30.5cm

2. 形状及び構造

本品は、術後創傷の被覆・保護を目的とした創傷被覆・保護材です。シリコーンゲル層は密着性を有し、本品の操作性及び貼り付け時の患部密着性を向上させます。



3. 原理

本品は、術後創傷に貼付することにより被覆・保護する。また、浸出液、血液、体液等は網目状のゲル層の開孔部を通過する。

【使用目的又は効果】

本品は、術後創傷のために用いる被覆・保護材である。

【使用方法等】

1. 貼付前

- 1) 傷の周りを清拭し乾かします。
- 2) 傷を十分に覆うことができる適切なサイズを選択し、パッケージから本品を取り出します。

2. 貼付

- 1) 本品片面のセパレータをゲル面に手が触れないように剥がします。
- 2) 創傷表面に本品を貼付し、もう片面のセパレータを静かに取り外します。その上をフォームドレッシングのように、適切な吸収性のある滅菌済ガーゼ等で覆ってください(二次ドレッシング)。
- 3) その後、粘着テープや包帯等の適当な手段で固定します。

—注意—

本品は防水機能を有さないため、シャワー、入浴をする場合には、必要に応じて二次ドレッシングの上から防水テープ等で被覆してください。

3. 交換

- 1) 滲出液の量と創の状態を考慮し、必要に応じて交換します。
- 2) 皮膚から180度方向に本品をゆっくりと剥がします。
- 3) 本品が創傷面に固着しているときは、蒸留水又は生理食塩水で固着した部分を湿らせ柔らかくしてから剥がします。本品を連続して貼る期

間は最長7日間とします。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- 1) 本品使用中に発赤、びらん、そう痒等の皮膚障害と思われる症状が現れた場合は、本品の使用を中止し、適切な処置を行うこと。
- 2) 創面に臨床的感染、又はそのおそれがある場合は、頻繁に観察し、適切な処置を行うこと。又、全身状態が悪い場合は特に注意して使用すること [症状を悪化させるおそれがある]。

<不具合・有害事象>

一般的な創傷被覆・保護材の使用における「不具合・有害事象」

- ・創の感染症状
- ・創傷及び周囲の皮膚障害(表皮剥離、浸軟、浮腫、水疱、発赤、びらん、そう痒、アレルギー、接触性皮膚炎)
- ・固着
- ・壊死組織の増加
- ・疼痛

<その他の注意>

- 1) 本品は滅菌済みで、包装の破損等がない限り無菌性は保証されていますが、使用時に包装が破損または汚損している場合には使用しないでください。
- 2) 軟膏・クリーム等の薬剤と併用しないでください。(はがれやすくなるため)
- 3) 開封後、直ちに使用してください。

【保管方法及び有効期間等】

保管の条件:

- 化学薬品、有機溶剤の保管場所や腐食性ガスの発生する場所には保管しないでください。
- 水濡れに注意し、直射日光および高温多湿の環境に放置せず保管してください。
- 凍結および過度の熱を避けてください。

有効期間: 本品の使用期限は包装に記載。[自己認証(自社データ)による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:

メドライン・ジャパン合同会社
電話 (03) 5842-8800